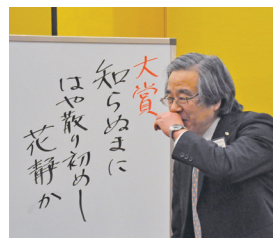
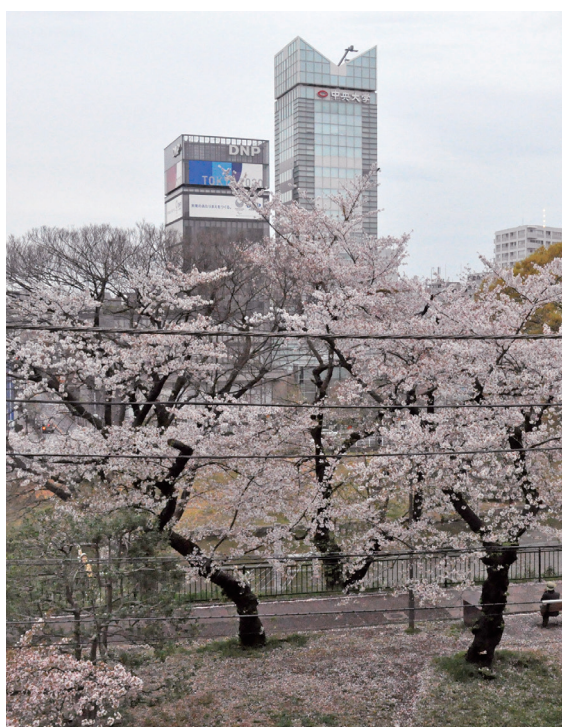


白門ライオンズ会報

Quarterly of Lions 2021.1-6 No.22

東京白門ライオンズクラブ <http://hakumon-lions.org/>



ご挨拶

第18期東京白門ライオンズクラブ 会長就任にあたり

新会長 河野 信之



2021年7月、横井弘明前会長の後任として東京白門ライオンズクラブ第18代会長を仰せつかりました河野信之です。就任にあたり一言ご挨拶を申し上げます。

東京白門ライオンズクラブは会則第一条にある通り「中央大学の発展に寄与する」こと、及び「会員相互の親睦をはかる」ことを目的としています。

先ず、大学の発展に寄与するには、その目的を理解し、共有できる多数の仲間の存在が不可欠。しかし、一年以上にわたるコロナ禍の中、緊急事態宣言発出の連続で、例会を始め殆どクラブの活動が出来ませんでした。クラブの活動が停止すれば、当然ですが会員の数は減少し、増加することはありません。ワクチン摂取が軌道に乗り始めた今、クラブ活動を正常に戻し、会員

の増強に力を入れようと思います。

新規会員には年長と若手の双方が必要です。若手は年長の経験に学び、年長は若手のアイデアに啓発されます。どちらの獲得にも力を入れたいと思います。

次に、会員相互の親睦はクラブの発展に欠かせません。新規会員獲得は大切ですが、会員同士が親睦を結ぶことにより、クラブの活動が楽しくなれば、会員の未達の退会防止につながります。例会、旅行会、ゴルフ会、納涼例会、歳忘れホームパーティー、お花見と楽しいイベントは盛りだくさんですが、一人でも多くの会員に参加して頂けるような楽しい活動にしたいと思います。

上記の目的が達成できるように努めて参りますので、皆様のご助力を賜れますよう宜しくお願い申し上げます。

2021年度（第18期）委員会編成表

終身名誉会長・元会長	L 中山正暉	テーマー	L 小平康代	一年理事	L 茂岡幹弥
終身理事長	L 鈴木 誠	副テーマー	L 増淵秀一	一年理事	L 水戸在権
会長	L 河野信之	副テーマー	L 櫻井俊宏	一年理事	L 陳 軼凡
前会長	L 横井弘明	副テーマー	L 陳 軼凡		
第一副会長	L 岡田孝子	テールツイスター	L 大越武雄	大学支援特別理事	
第二副会長	L 根岸清一	副テールツイスター	L 木村具成	L 岡本睦治、L 星野紘紀、L 岩瀬順郊	
幹事長	L 竹内敬雄	副テールツイスター	L 茂岡幹弥	L 榎 秀郎、L 水津正臣、L 境 捷彦	
幹事長代行	L 松田 啓	会員理事	L 大久保英彦	L 田口彰紀、L 伊東 敏	
副幹事長	L 大久保英彦	二年理事	L 木村実牙男		
会計	L 石村博義	二年理事	L 増淵秀一	会計監査	
副会計	L 木村実牙男	二年理事	L 櫻井俊宏	L 中西美子、L 廣澤洋二	
副会計	L 水戸在権	一年理事	L 木村具成		

区分	委員会	委員長	副委員長	委員
運営	総務・広報	L 田口彰紀	L 大越武雄	L 木村実牙男、L 水戸在権
	会員親睦・大会・企画	L 境 捷彦	L 増淵秀一	L 茂岡幹弥、L 木村具成、L 陳 軼凡
	会員増強	L 榎 秀郎	L 小平康代	全会員
事業	大学支援（社会奉仕）	L 星野紘紀、L 水津正臣	L 櫻井俊宏	全会員

- 名 誉 会 員 L 福原紀彦、L 酒井正三郎、L 河合 久（新）
特別功労会員 L 岩瀬順郊
遠 距 離 会 員 L 金野真一
特 別 会 員 L 市川 昇、L 井上 彰（新）、L 及川陽子、L 大野雅樹、L 岡田勇一郎、L 木村 清、L 佐藤信行（新）、L 白土 純、
L 田口義雄、L 田尻紀夫、L 徳永理恵、L 中川順一、L 中島範宏、L 土屋 準、L 肥留間豊子、L 増尾知恵、L 宮川美香
家 族 会 員 L 鈴木順子、L 中山晴美、L 星野順子、L 孫 冉、L 大越杏子
支 援 会 員 L 木島庄市、L 山崎司平、L 武内正行（新）、L 北出容一（新）、L 福田守弘（新）

一年を顧みて（退任のご挨拶）

前会長 横井 弘明



約 100 年前、いわゆるスペイン風邪が猛威を振るいました。ベルサイユで第 1 次大戦の戦後処理を協議する中で、戦勝国英仏は莫大な賠償金の支払いをドイツに迫りました。英国の経済学者ケインズは、ドイツ経済の破綻は他のヨーロッパ諸国の経済に悪影響を及ぼすことを喝破して、これに強い反対を唱え、米大統領ウッドロー・ウィルソンの説得に期待していましたが、頼みのウィルソンは会議中スペイン風邪に罹患してへろへろになっており、両国の要求を抑えきれませんでした。その結果、ドイツは巨額な賠償負債を抱えることになり、同国経済はハイパーインフレに見舞われるなど完全に破綻しました。

これが後のナチスの台頭、第 2 次世界大戦の遠因になったという説を読んだことがあります。

今回のコロナ禍は 100 年ぶりのスーパーパンデミックとはいえ、スペイン風邪同様、多方面に重大な影響を与えることは間違いないと思われます。新たな戦争の誘因になるようなことはないと思いたいところですが、特別定額給付金をはじめ、政府による大盤振る舞いは、次世代に大きなツケを回すもので、ただでさえ厳しいわが国の財政に与える影響が懸念されます。手近なところでも、リモートワークの普及、航空会社、電鉄会社の不振等（有難いことに、朝の通勤電車は容易に復活しないのではないかと思います）が頭に浮かびます。以前から進んでいた世の中全体の IT 化の波に一層の拍車がかけられたことも疑いのないところだろうと思います。裁判所は完全に IT 化に舵を切りました。当初は民事事件を中心に検討が進められていましたが、今年になって刑事事件においても検討が進められています。

近い将来、インターネットを通じて、訴状や保釈請求書を提出し、証拠が閲覧、開示され、遠隔地の証人にテレビカメラを介して尋問するようになるだろうと思われます。コロナ後の世界がどう変わるのか、わがライオンズクラブにいかなる影響があるのか、

わからないことだらけですが、終身名誉会長中山先生のご見解をお伺いしたいところです。

いささか大ぶろしきを広げてしまいましたが、例会を数えるほどしか開けないなど、退任の挨拶と言われても材料がなかなか見つけれないための苦肉の弁で、これもコロナのなせる業としてお許しいただきたいと思います。

昨年 7 月、伊東 L から会長職を引き継いだ時は、これから暑くなってコロナも収束に向かうのかと思っていましたが（当時、コロナウィルスは暑さに弱いという説が流布されていました）、一向に沈静化する気配を見せず、会運営は困難を強いられました。

このような厳しい状況の中にあって、伊東 L の時代から進められていた会運営の合理化にかかる対策として、例会のうち 1 回をシーボニアで行うこと、それに伴い、会費の値下げ（半期 10 万円から 7 万円に）を実現することができました。コロナが後押ししてくれた面もありますが、会員各位のご理解とご協力に感謝申し上げます。

また、他のライオンズクラブが軒並み会運営に非常に消極的になっていた中であって、当会のみが歳忘れホームパーティーとお花見例会を盛大に挙行できたことは大きな誇りであり、喜びでありました。クラスターが出たらどうしようなどという不安もありましたが、会員各位の対応よろしきを得て、そんな不安も雲散霧消しました。

この一年間、十分に会運営を行うことができなかったことは残念でありましたが、曲がりなりにも任期を全うすることができたことに深く感謝を申し上げます。有難うございました。

さすがに、本年後期にはコロナも終息に向かうのではないかと予想されます。

河野 L の新たな門出を祝し、同 L のご活躍ご発展を大いに期待する次第です。



編集委員会から横井前会長へ

第 17 期はこのコロナ禍の中、全 22 回の計画のうち 10 回の例会を開催する事ができました。特に親クラブの新宿 LC とは 17 年目にして初の親子合同例会。コロナの間隙を縫って 12 月には歳忘れパーティー。そしてお花見例会を盛大に実施!! 横井会長の英断、決断に大拍手!!

【L 榎 秀郎・記】

ご挨拶

学長就任のご挨拶

中央大学学長 河合 久



東京白門ライオンズクラブ様におかれましては、中央大学ならびに教職員・学生に対しまして、平素より過分なご支援を賜り、深く感謝申し上げます。また私は、さまざまな機会にお招きいただく度に、貴クラブがアットホームな雰囲気に入れられ、本学の学風である「家族的情味」を体感することができています。学員の一人として微笑ましくもあり、また頼もしくもあり、会員の皆様と友好を深める場をお作りいただいていることに對し、重ねてお礼申し上げます。

さて、この場をお借りしまして、この度の学長就任にあたってのご挨拶を申し述べさせていただきます。

本年3月7日の学内における学長選挙に続き、評議員会の議を経て、理事会の承認のもと、5月27日より学長の任にあたっております。これまでに、商学部長、副学長、国際経営学部長等の学内行政職の経験があるとは申せ、仕事の範囲や生活パターンの変化に少々戸惑いを覚えながらのスタートでした。歴代学長のように地に足が着いた仕事ぶりをお示しすることはできておりませんが、信頼のおける副学長、学長補佐、各学部長、専門職大学院研究科長、大学院研究科委員長といった行政職教職員の方々、誠実な理事各位、優秀な職員の皆様に支えられながら、気持ちだけは前向きに、日々過ごしております。本学は、中長期事業計画（Chuo Vision 2025）の後半に入り、法学部の都心移転を核とした大きな改革の途上にあります。更に、昨年来の新型コロナウイルス感染症への対応も、刻々と変化する情勢に応じて進めていく必要があります。こうした中、学生の成長と大学の発展を目指すべく重責を強く感じております。

法学部の都心移転が本学の将来を左右する歴史的事業であることは申すに及びません。これを円滑に進めることが私の任期中の最重要課題となります。移転の時期と方法については方針が概ね固まり、新しい法学部の姿を見ることを今から楽しみにしています。しかし法学部の移転はそれだけで完結する課題ではなく、全学への様々な影響に鑑み、私は、これを今後の創立140周年、さらにその先の10年後、20年後の本学の発展を見通した一つの契機と位置づけています。

6千人規模の法学部学生が移転することにより、学生数の比率は、多摩キャンパスが約55%、都心キャンパス群が約45%となり、学部・研究科の数も多摩に5つ（経済学部、商学部、文学部、総合政策学部、国際経営学部）、都心に5つ（理工学部、国際情報学部、法務研究科、戦略経営研究科、法学部）となります。まさに二大キャンパス体制のもとで大学が運営されることになります。これにより確かに大学全体と社会との接点は広がりますが、拠点が分散するという事実も直視しなければなりません。二大キャンパス体制を真に現実のものとするには、分散する拠点間で学生と教職員という人的リソースだけでなく、教育手法・コンテンツ、そして事務機能を一体化・統合化する仕組みを構築する必要があります。その際に鍵となるのがデジタル・トランスフォーメーションですので、大学を挙げてこれに取り組むべきと考えます。

一方、私が思う統合化にとって、既存の学部・大学院が所属教員や教育内容を相互に開放し合い、連携や相互作用を強めていくことは不

可欠です。旧来の個別の枠組に拘った教育を展開しているだけでは、現代の社会構造の複雑化や多様化に適した文理融合型教育や学際教育を実現することは難しいでしょう。都心キャンパス群の充実化だけでなく、文系組織中心の多摩キャンパスの活性化に向けて、今後は多分野融合型の教育展開を展望した大学院の組織再編、各学部間の連携、時代に即した魅力的な新学部の設置等の検討を牽引したいと考えています。学内の各組織のリソースを開放し、さらに、多摩と都心を問わず社会関係を拡大・強化する。私はこの意味で、本学を各内部組織のオープン化を基盤とする「さらに開かれた大学」へと発展させるように力を注ぐ所存です。

そうした仕組づくりのもとで、今後も「実地応用の素を養う」という建学の精神に基礎を置いて、有為な人材を育てる環境を形成したいと考えます。学員をはじめとする関係者から「育てる学生の人材像は何か」と問われることがあります。学部・大学院によって教育目的や育てる人材像の違いがありますが、本学は文部科学省からの要請に応じて、教育に関わる三つの方針を、学部・大学院ごとに表明しています（大学の公式ホームページをご参照ください）。ここでは、私の所属する国際経営学部が2023年度に公表を予定している新しい「学位授与の方針：ディプロマポリシー」（2020年4月教授会決定、今後微修正もありうる）の一部をご紹介します。

- 知識獲得力：国際経営の学びに必須となる経営学、経済学、データサイエンスに関連する専門的知識および技能と、その基礎となる幅広い教養を身に付け、論理的な思考のもとでそれらを柔軟に活用できるように弛まず学び続けることができる。
- 多様性理解力：世界の国と地域における多様な歴史・政治経済・環境・文化を理解し、違いを認め尊重しながら、共生と持続可能な社会の発展に貢献することができる。
- 組織的行動力：チームや組織の目標を達成するために、状況や制約条件を多面的、客観的に捉え、組織のマネジメントに有効な判断を下し、当事者意識をもって行動することができる。

学生に求める人材像を表明することは、それに向けた教育を堅実に進める覚悟を示すことにほかなりません。それらの項目を振り返りますと、「これはまさに学長として私が備えているべき資質ではないか」と思うのです。では、十分かと問われれば、胸を張れる自信がありません。そこで、これこそが私に課せられた、今後の自身のディプロマポリシーであることを常に念頭に置きながら、仕事に向き合う必要があります。

以上のように「さらに開かれた中央大学」と、「学生に期待する人材像の自らの体现」を、私の学長職としての使命感と捉えております。それらの実現には学内教職員、そして学員の皆様との胸襟を開いた意見交換が重要となります。微力ながら中央大学の発展のために全力を投じる所存でございますので、東京白門ライオンズクラブの皆様におかれましては、今後も倍旧のご交誼を賜り、ご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。最後に、会員の皆様方のご健康と穏やかな日常を心よりお祈り申し上げます。

学長退任にあたり

中央大学法科大学院教授 福原 紀彦



本年5月26日の任期満了により、中央大学学長を退任するにあたりまして、略儀ながら、謹んでご挨拶を申し上げます。二度にわたって伝統ある中央大学の学長職に就任するにあたり、また、就任の期間中、皆さまから多大のご支援とご理解を賜りましたことに、心から厚く御礼申し上げます。さまざまな困難に逢着した際に、東京白門ライオンズの皆さま方と、中大校歌を歌い、春の桜を愛で、歳忘れのパーティー等でご一緒に、良心と見識を維持して愛校心を共有できましたことが、私の心の拠り所であり活力の源でありました。難儀した二度目の就任にあたって祝賀と激励の会を催して戴いたこと、部長を務めた硬式野球部が牧君や五十幡君を擁して東都リーグで優勝したときの祝賀会に大勢で参加して戴いたことなど、いつでもどこでも、心温まり、心強い思いで一杯でした。これこそが中央大学なのだと思うことしきりでした。本当に有難うございました。

今期の学長在任中、グローバル化と高度情報化が少子高齢化とともに進行する日本社会にあって、学校教育法や私学法の改正と大学ガバナンスコードの運用のもとに、わが国の大学を取り巻く環境は著しい変化を遂げ、中央大学にとりましては、創立140周年に向けた中長期事業計画 Chuo Vision 2025 の前半第1期計画の着実な遂行とともに、環境変化を踏まえた果敢な見直しと後半第2期計画の策定が大きな課題でありました。お陰様で、2つの学部の新設が実現し、法学部等の都心展開に向けた協議と準備が進展し、グローバル館 (Global Gateway CHUO) とフォレスト館 (Forest Gateway CHUO) の供用開始とともに、Diversity センター、AI・DS センター、ELSI センター、教育力研究開発機構、Academic Support センターの創設や、新たな副学長制度や研究推進の諸制度の始動等により、新時代に向けた全学的な教育・研究の取組を推進し、SDGs を共有して、国際機関、国、自治体、企業や団体などの社会連携を進めることができました。また、大学の内外の叡智を集め、教育改革を始め、大学院改革、研究力の強化、大学と附属校との連携強化、スポーツ振興、学生支援等、本学の将来を築く第2期中長期事業計画の策定に至りました。

他方で、昨年から生じたコロナ禍にあって、今もなお、新型コロナウイルス感染の収束を見通すことができず、多くの人々が生存の危機と生活の困難に直面し、大学にとっても過去に例をみない困難で不自由な時期が続いています。逸早く学長室を感染症対策本部とし、学部長会議・研究科長会議を本部会議として、学生・教職員・大学関係者の健康と安全を図り、オンライン授業の実施のために制度上、技術上のインフラを整備して、学生の修学機会と進級・卒業のための単位取得を確保し、キャリア支援や生活支援を進めているところです。この機会に、医療分野をはじめ各関係分野で懸命なご努力を続けておられる方々に敬意を表し、教職員、学生・父母並びに学員、評議員の皆さまのご支援・ご理解のもとで、さまざまな取組を進めることができましたことに、衷心より御礼申し上げます。とりわけ、オンラインを活用した教育研究や、

学内の会議・組織運営にあたって、先例のない取組を進めるにあたり、教職員の皆さんの献身的なご努力があったこと、卒業生の皆さんからさまざまなご支援を戴いたことは、大学史に特筆されるべきことであり、学長として取りまとめにあたらせ戴いて本当に感謝に堪えません。

多くの先人によって築かれた伝統と実績があればこそ拓かれる未来があることを信じ、個々人や特定集団の思惑や利得に起因する機会主義的な行動に決して負けることなく、大学が人類社会に果たす役割をしっかりと見据えて、大学を愛する人々の知恵と勇気と見識を発揮すれば、乗り越えられない困難はありません。そうした価値観を、良識ある多くの皆さまと共有させて戴いたことが、この間の学長職務を遂行するにあたって大きな糧でありました。

今後とも、中央大学法科大学院教授・弁護士として、また、さまざまな立場において、本学の発展とともに、わが国の知識基盤社会の構築と高等教育行政の発展に微力を尽くして参りたいと存じております。すでに、グランドヒル市ヶ谷を経営する一般財団法人私学研修福祉会の理事長や、一般社団法人大学スポーツ協会の代表理事・会長等を拝命して、これまでの経験を踏まえて、職務に精励しております。引き続き、ご一緒させて戴く機会も多いと思いますので、どうぞよろしくご指導・ご交誼を賜りますようお願い申し上げます。

末尾ながら、本学と東京白門ライオンズクラブの益々の発展と、皆さまのご健勝をお祈りし、学長退任のご挨拶までとさせていただきます。有難うございました。



上：東都大学野球秋季リーグで15年ぶりの優勝を果たした硬式野球部 (2019年10月)
下左：女優・蒼井優さんへ花束贈呈 (クレセントホールにて行われた第11回TAMA映画賞授与式)
下右：萩生田光一文部科学大臣を表敬訪問

2021年3月17日(水)

3月第二例会報告 於 シーボニア

コロナ禍の影響で1月、2月、3月の第一例会と5回連続して全て中止。そんな中、横井会長の英断で3月の第二例会を開催。久方の例会とあって、会員同志「会いたかったヨ」の無言の笑顔が弾ける。

他クラブのほとんどが休会とあり、なんと、先のガバナー候補者3名全員が時間差で参加。それぞれが「我こそは」との血気盛んなご挨拶があった。

普段、招待するお客様は大学関係者が多く中大一色の我がクラブとしては、異色の楽しさの例会風景であった。【L 榎 秀郎・記】



2021年3月28日(日)

お花見例会 於 アルカディア市ヶ谷

この時期やるか、やらないか!! 横井会長の決断は“やる”!! 「榎さん、どこか良いところないかね」。

折り良く、福原学長とお話する機会を得た。「市ヶ谷キャンパスのお壕の前の市ヶ谷アルカディアなら、満開の桜が目の前だヨ!!」(福原学長、アルカディアの理事長就任)

竹内実行委員長と協議。「それなら4月予定の開催より1週間早めた方が、満開の時期かと思います」。

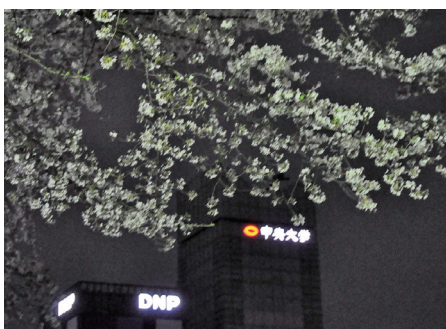
決めたら横井会長の即断!! ついでに学長にお願いを!! 「お歌の上手ところ喉前で唄って頂けると皆さん喜びますが!」「榎さん、今時何を言っていますか。何も声を出すだけが歌ではないでしょう!!

皆さんの知性を生かした全員参加の歌の会があるでしょう!?!」

解りました。あとは阿吽の呼吸!! お花見例会で俳句大会を開催と決定す。

この状況下で参加者の人数が心配されたが、運良く白門関係 50 名、他クラブから 35 名と締切間際には総勢 85 名に膨れ、嬉しい悲鳴の中「コロナ何するものぞ」と、目の前の桜に酔いしれたひと時であった。

特に初めての試みの俳句大会では、参加者も物珍しい事もあり、中山正暉終身名誉会長を選考委員長に、中央俳句会から参加の宮崎久實先生、小島由美子先生、星野紘紀元会長に選考委員をお願いし、それぞれ“桜”の俳句に熱中した刻を過ごし、右記の方々が入賞した。【L 榎 秀郎・記】



2021年6月16日(水)

6月第二例会報告 於 銀座東武ホテル (B1)

6月16日(水)、今年度最終の6月第二例会がホームグラウンド・銀座東武ホテルで行われた。18名の参加で緊急事態宣言の最中であるにもかかわらず、中山正暉終身名誉会長もご出席され、横井会長の一年間最後のご挨拶。河野新会長予定者の新任挨拶があった。【L榎 秀郎・記】



俳句大会入賞者

大賞 知らぬまに はや散り初めし 花静か

準大賞 孫元氣 後幾年の 桜かな

入賞 Cマーク 空にまばゆい 桜咲く

花見酒 盃ころび 笑み転ぶ

白門の 桜広場の 花ひらり

佳作 さくら色 露に濡れつつ 紅くなる

多摩の丘 学生戻り 山笑う

春の日に 理想郷で 酔いしれる

手をつなぐ ぬくもりのなか さくらまう

★満開の

九段桜よ

なつや

40年経つ九段の
宿舎に生花を
添えよ

散りかけ

また春よ

さくら花

80代で病み

何とかなる(一歩)

ハッピーな春

中山晴美(中山正暉終身名誉会長ご夫人)

入賞者を選考中

齋藤友一様

L境 捷彦(元会長)

L榎 秀郎(元会長)

L武内 正行(新会員)

L阿部 清彦(新宿LC)

佐藤 信行副学長(新会員)

新宿LCメンバー

L水津 正臣(元会長)

桜咲き 良き人集う ライオンズ

アクリルと ガラスの向うに 花を観る

福原紀彦前学長

神田川 落下流るる 君の名は

神宮に 春の歓声 老い忘る

野良猫が 春の陽だまり 大あくび

野良が鳴く 春の庭先 人恋し

来春は 庭かけまわる 孫愛し

春を待つ 娘の幸を 母願う

L福原 美絵子(福原紀彦前学長ご夫人)

桜舞う 堀の向こうに わが母校

L横井 弘明(前会長)

ひさびさの 集い笑顔の さくらの下

L鈴木 順子(鈴木誠終身理事長ご夫人)

その他、多数の名句がございました。
ありがとうございました。



入賞者を選考中

2021年度(第18期)年間行事予定表

	第一例会	第二例会	備考	
7月	7日(水) 理事会 17:15~ 例会 18:00~19:30 銀座東武ホテル(龍田の間)	21日(水) 理事会 11:30~12:00 例会 12:00~13:30 シーボニア	新役員紹介	
8月	21日(土) 納涼例会 11:00~14:30 銀座東武ホテル(桜の間)	夏休み		
9月	1日(水) 理事会 11:30~12:00 例会 12:00~13:30 シーボニア	15日(水) ガバナー公式訪問※ 時間未定 銀座東武ホテル(桜の間)	※ガバナー公式訪問 事前懇談会 3F 龍田の間 公式訪問 2F 桜の間	
10月	6日(水) 理事会 17:15~ 例会 18:00~19:30 銀座東武ホテル(桜の間)	日程未定 六大学親睦旅行例会 場所未定 当番クラブ 駿河台LC		
11月	4日(木) 理事会 17:15~ 例会 18:00~19:30 銀座東武ホテル(龍田の間)	17日(水) 理事会 11:30~12:00 例会 12:00~13:30 シーボニア	日程未定 第60回OSEALフォーラム	
12月	11日(土) 歳忘れホームパーティー 11:00~14:30 銀座東武ホテル(桜の間)	15日(水) 理事会 11:30~12:00 例会 12:00~13:30 シーボニア		
1月	5日(水) 理事会 17:15~ 例会 18:00~19:30 銀座東武ホテル(芙蓉の間)	日程未定 六大学新年例会 ※詳細は後日 当番クラブ セントポールLC	24日(月) 330-A地区役員賀詞交歓会 場所未定	
2月	2日(水) 理事会 17:15~ 例会 18:00~19:30 銀座東武ホテル(B1)	16日(水) 理事会 11:30~12:00 例会 12:00~13:30 シーボニア		
3月	2日(水) 理事会 17:15~ 例会 18:00~19:30 銀座東武ホテル(芙蓉の間)	16日(水) 理事会 11:30~12:00 例会 12:00~13:30 シーボニア	26日(土) お花見例会 ※詳細は後日	大学院に学ぶ優秀な留学生、法 科研究生に学術奨励賞授与式 他に大学で授与式が行われる 次期役員指名委員会
4月	6日(水) 理事会 17:15~ 例会 18:00~19:30 銀座東武ホテル(B1ロジェドル)	20日(水) 理事会 11:30~ シーボニア ※理事会のみ開催	6日(水) 理事会併催 次期準備委員会開催 16日(土) 第68回年次大会 東京プリンスホテル	
5月	6日(金) 理事会 17:15~ 例会 18:00~19:30 銀座東武ホテル(芙蓉の間)	18日(水) 理事会 11:30~12:00 例会 12:00~13:30 シーボニア	理事会併催 次期準備委員会開催 (予算及び事業計画の承認) 14日(土) 330複合地区 第68回年次大会	
6月	1日(水) 理事会 17:15~ 例会 18:00~19:30 銀座東武ホテル(芙蓉の間)	15日(水) 理事会 11:30~12:00 例会 12:00~13:30 シーボニア	15日(水) 新旧役員交替会併催 日程未定 第105回国際大会	

※コロナ禍の影響により、中止・延期・変更となる可能性があります

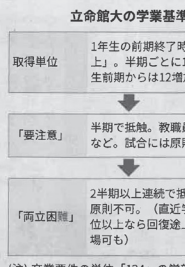
メディア掲載情報

中央大学法科大学院教授であり大学スポーツ協会 (UNIVAS) の福原紀彦先生が日本経済新聞のインタビューを受けました。2021年6月12日 (土) に発刊されています。

また、週刊東洋経済の臨時増刊号『本当に強い大学 2021』が2021年5月24日 (月) に発売され、福原前学長と河合新学長のインタビューに加え、新キャンパスについても紹介されています。

いずれも、先般の定時例会にてコピーをお渡ししました。

大学運動部に学業基準



「立命館大学の学業基準」は、大学スポーツ協会 (UNIVAS) の福原紀彦先生が日本経済新聞のインタビューを受けました。2021年6月12日 (土) に発刊されています。

基準「形だけでは駄目」

協会会長 制度設計、慎重に検討

立命館大、取り組み先行

全国約30大学が加盟する大学スポーツ協会 (UNIVAS) は、運動部の学生に年間最低取得すべき単位の数を設定する「学業基準」を導入する大学向けの手引を今年秋にも策定する。学生がスポーツ一辺倒で成績不振陥るのを防ぎ、学業の両立を促す狙いがある。

5月末に就いたUNIVASの臨時総会では、学業基準では「一般的に、学生が年次ごとに取得すべき単位数や成績の目安を定める」という方針が決定された。UNIVASが統一基準を設けるのではなく、各大学が自主的に定める方針が示された。UNIVASが統一基準を設けるのではなく、各大学が自主的に定める方針が示された。

単位不足で活動制限も

全国約30大学が加盟する大学スポーツ協会 (UNIVAS) は、運動部の学生に年間最低取得すべき単位の数を設定する「学業基準」を導入する大学向けの手引を今年秋にも策定する。学生がスポーツ一辺倒で成績不振陥るのを防ぎ、学業の両立を促す狙いがある。

全国統括の協会、今秋にも指針

単位不足で活動制限も

「取得すべき単位数を定めており、例えば3年生の前期の終了時には累計で62単位以上を取得していないと、単位不足で活動制限を受ける」という。UNIVASは、この指針が各大学に伝わるように、今年秋にも手引を策定する。UNIVASは、この指針が各大学に伝わるように、今年秋にも手引を策定する。

「取得すべき単位数を定めており、例えば3年生の前期の終了時には累計で62単位以上を取得していないと、単位不足で活動制限を受ける」という。UNIVASは、この指針が各大学に伝わるように、今年秋にも手引を策定する。

大学の動向

中央大学のトップが語る

福原紀彦 学長

河合久 次期学長

立命館大学

ICTでリアル社会を結ぶ場に

都心回帰、M&A・統合、新学部 進化を続ける大学

都心回帰

中央大学

「名門法学部」が半世紀ぶりに都心へ

中央大学学生奨励賞合同授賞 受賞者からのお礼状

毎年3月には、中央大学で総長・学長以下教授陣、受賞者が集い盛大な授与式とその後のお楽しみパーティーに参加してきましたが、今年も残念ながら個別に大学で授与となりました。

第16回東京白門ライオンズクラブ学術奨励賞授賞
中央大学大学院商学研究科商学専攻博士前期課程2年

カク ウ ショ
郝 宇初さん



第7回東京白門ライオンズクラブ法務研究科学術奨励賞授賞
中央大学大学院法務研究科

スガイ ヨウヘイ
須貝 陽平さん



東京百円ライオンズクラブ 様
拝啓

桜の花のたよりが聞かれる頃になりましたが、先輩の
皆様におかれましては益々ご清祥のことばかりからお慶びが
申上げます。

この度、貴団体の東京日門ライオンズクラブ学術奨励賞の
選考に参加していただきました。誠にありがとうございます。

私にとって、初回の海外留学での貴重な良い思い出となっています。

大学院での生活はおおむね2年間には満たず、中央大学の
各方面からの支援のおかげで、素晴らしい留学生活を過ごす
ことができました。今後時ど就職が予定で、中央大学で
得た経験を生かし、後輩にも支援していきたいと思っています。

皆様の皆様のご健勝をお祈り申し上げ、お礼をいたします。

敬具

宣統三年三月十八日
商學研究科商學專攻博士前期課程二年 郝宇初

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
この度、法務研究科東京大学ライオンズ學術奨励
賞をいただきました。誠にありがとうございます。
いたいたした奨励金は法科大学院での勉強、司法試験に向
けた勉強の費用として使われていたかとします。
中央大学法科大学院において二年間の生活を振り返り
と、理論と実務の資格取得の只幾つであり双方向授業を通じ
て自分の知識点を一つ果と模範し、反動意見に留意しつつ自分の
意見を論理的に述べることが司法試験に必須の能力を身に
付けられたことができたことかと思ふ。
皇室は研究奨励と実務経験を備えた教授陣で構成された
授業とは異なり、これは先天的教育環境のことで学ばせていた
いたことと、自己の目標を法書像に見現化するための最短
距離であることが確認できました。
この法書養成に特化した厳格な教育課程で習得した幅
い法廷知識と問題解決能力、これまでに社会人経験は浅か
う後にも不屈の忍耐力で司法試験を乗り越える覚悟と粘り
強さを絶つていたと考えたことかと思ふ。
そして、豊かな人間性を身に付け、社会で隅々窮地にあ
る人達を救済するにこそ在野法曹とばかり社会に貢
献できるとこそ目指し、更なる研鑽を重ねたいと考えたこと
かと思ふ。
最後に、學術奨励賞をいただいたこと、重ねてお礼申し
上げます。
令和三年三月二十四日
中央大学大学院法務研究科
須貝 陽平
敬具

ほかにも、 杉並高等学校…7名
 中大高等学校…4名
 中大附属高等学校…8名
 中大附属中学校…4名
 中大横浜高等学校…7名
 中大横浜中学校…4名

当クラブ結成以来、各校の卒業式にクラブ役員が出席し、優秀な生徒に奨励賞の授与を行っています。

中央大学杉並高等学校
 あなた達は中央大学の附属高等
 学校在学中卒業おめでとう課外活動
 に精励し充実した高校生活を
 送られました 今後母校の
 発展に寄与されるよう期待し
 こに奨励賞を贈ります
 二二年三月十日
 東京大学イオエクスプレス
 会長 横井弘明

※個人情報保護の関係で氏名は非掲載とさせていただきます

新入会員紹介



河合 久

名誉会員（スポンサー榎秀郎L）
昭和33年6月8日生
昭和56年商学部卒
中央大学学長
C-Com.21支部・小平支部会員



佐藤 信行

特別会員（スポンサー榎秀郎L）
昭和37年8月6日生
昭和60年法学部卒
中央大学副学長、法科大学院教授



井上 彰

特別会員（スポンサー榎秀郎L）
昭和24年7月3日生
昭和48年法学部卒
中央大学名誉教授



武内 正行

支援会員（スポンサー榎秀郎L）
昭和49年7月6日生
平成21年通信教育学部入学
東京新世紀LC在籍
2020～2021年度キャビネット副幹事



北出 容一

支援会員（スポンサー榎秀郎L）
昭和38年3月23日生
昭和60年法学部卒
弁護士、税理士
東京新宿LC在籍



福田 守弘

支援会員（スポンサー榎秀郎L）
昭和29年8月4日生
昭和53年法学部卒
司法書士
司法書士白門会幹事長、港白門会副支部長
東京芝LC・東京みなとロータリークラブ在籍

◆入会のご案内

この度、会員増強の一環として「入会のしおり」を刷新いたしました。

組織は黙っていると必ず衰退します。ぜひ会員ひとりが1名ずつの増強をお願いいたします。

新年度から6名の新会員が誕生しました。ご入会、誠にありがとうございます。

増強委員長 L 榎 秀郎

※入会順の並びです



編集後記

2020年度はコロナウイルス感染拡大により、思うに任せぬ状況でした。今月は例会があるのかな？ やはり中止かな？と、やきもきした一年。歳忘れパーティーやお花見例会など肝心要の例会は開催され、多くの参加者で大変盛り上がりしました。そのおかげで、今回の会報は新旧学長のご挨拶をはじめ、盛り沢山の内容で掲載することができました。

今回の発行以後は例会報告もさることながら、メンバーからの寄稿も多く募りたいと思います。大学の意向はもとより、スポーツや文化活動等、先輩・後輩の活動なども掲載し、東京白門ライオンズの活動を会報を通して幅広く知っていただくめにも皆様のご協力をお願いいたします。

そして、6月第二例会での挨拶にて、第17期の例会が「年4回開催」と申し上げましたが、巻頭通り、年10回開催されました。お詫びして訂正いたします。

【L大越 武雄・記】

Quarterly of Lions 2021.1-6 No.22

発行日 2021年7月1日

発行人 河野 信之

編集／総務・広報委員会 委員長 田口 彰紀

副委員長 大越 武雄

コーディネーター 榎 秀郎

発行所 東京白門ライオンズクラブ

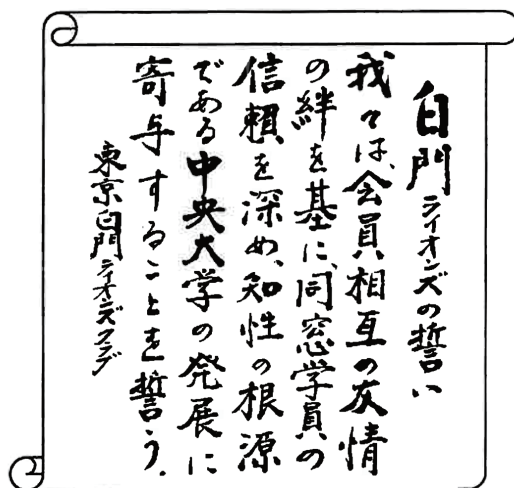
事務局 八王子市南大沢3-14-4-304 TEL/FAX.042-676-4147

制作協力 株式会社 ノラ・コミュニケーションズ

白門ライオンズ会報 揮毫 中山 正暉L



2021.7 ~ 2022.6



クラブスローガン

白門の絆を奉仕で結ぶ母校愛

東京白門ライオンズクラブ

白門ライオンズクラブ 🔍

<http://hakumon-lions.org>